

**【表紙】**

**【提出書類】** 臨時報告書の訂正報告書

**【提出先】** 関東財務局長

**【提出日】** 平成25年6月11日

**【会社名】** 株式会社フォンツ・ホールディングス

**【英訳名】** FONTZ Holdings, Inc.

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 小野間 史敏

**【本店の所在の場所】** 東京都港区赤坂一丁目7番1号

**【電話番号】** 050 - 5835 - 0966

**【事務連絡者氏名】** 経営企画室 IR/広報担当 丹藤 昌彦

**【最寄りの連絡場所】** 東京都港区赤坂一丁目7番1号

**【電話番号】** 050 - 5835 - 0966

**【事務連絡者氏名】** 東京都港区赤坂一丁目7番1号

**【縦覧に供する場所】** 株式会社大阪証券取引所  
(大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

1 【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第1項及び同条第2項第2号の規定に基づき平成25年4月12日に提出した臨時報告書並びにこれに関し同月15日及び同年5月13日並びに同月15日に提出した臨時報告書の訂正報告書の記載事項について、本日付で匿名組合への追加出資がなされたことに伴い、提出内容の一部に訂正が発生いたしましたので、これを訂正するため、臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

- へ 提出会社が取得する手取金の総額並びに用途ごとの内容、金額及び支出予定時期  
( ) 本新株予約権の新規発行による手取金の用途ごとの内容、金額及び支出予定時期  
行使比率が100%の場合

### 3 【訂正箇所】

以下のとおり、臨時報告書の本文中の記載を訂正いたします（訂正箇所は下線で示しております。）

へ 提出会社が取得する手取金の総額並びに用途ごとの内容、金額及び支出予定時期

( ) 本新株予約権の新規発行による手取金の用途ごとの内容、金額及び支出予定時期  
行使比率が100%の場合

(訂正前)

100%の場合

具体的な用途	金額（円）	支出予定時期
当社による合同会社（SPC）に対する出資により生じた当社の運転資金の不足への充当及びRPH社のSPCに対する出資持分の買取（これら出資に係る資金をSPCは既存ホテル購入資金（沖縄県）、改装費及びホテル事業に対する一般管理費に充当する。）（注1）	603,782,500円	平成25年7月～ 平成25年9月

(中略)

(注) 1 . RPH社のノウハウを取り込んだりリミテッドサービスホテルの開業に向けて、当社が出資する合同会社（SPC）を通じて沖縄県の既存ホテルを取得する予定です。沖縄県の既存ホテル取得費は1,050,000,000円、当該既存ホテル改装費は55,000,000円を予定しており、SPCは、当該既存ホテルの一般管理費として必要な115,000,000円との合計1,220,000,000円を銀行からの借入及び匿名組合出資により調達する予定です。本新株予約権無償割当てによる資金調達が可能な時期が、上記各費用を支払うべき時期より遅くなることが予定されていることから、SPCは、銀行からの借入により530,000,000円を調達するとともに、当初、当社から100,000,000円を、RPH社から590,000,000円を、それぞれ匿名組合出資により調達することを予定しており、行使比率が100%の場合、本新株予約権無償割当てにより調達した資金のうち100,000,000円を当社が出資したSPCへの匿名組合出資により生じた当社の運転資金の不足に、503,782,500円をRPH社から匿名組合出資の買取に充当する予定です（なお、匿名組合出資の詳細については、下記「募集に関する特別記載事項、6 . (2) 新たな事業の開始及び信託受益権（固定資産）の取得をご参照ください。）。なお、沖縄県のホテルの取得に関する概要は以下のとおりです。

(訂正後)

100%の場合

具体的な用途	金額(円)	支出予定時期
当社による合同会社(SPC)に対する出資により生じた当社の運転資金の不足への充当及びRPH社のSPCに対する出資持分の買取(これら出資に係る資金をSPCは既存ホテル購入資金(沖縄県)、改装費及びホテル事業に対する一般管理費に充当する。)(注1)	603,782,500円	平成25年6月～ 平成25年9月

(中略)

(注)1. RPH社のノウハウを取り込んだりリミテッドサービスホテルの開業に向けて、当社が出資する合同会社(SPC)を通じて沖縄県の既存ホテルを取得する予定です。沖縄県の既存ホテル取得費は1,050,000,000円、当該既存ホテル改装費は55,000,000円を予定しており、SPCは、当該既存ホテルの一般管理費として必要な185,000,000円との合計1,220,000,000円を銀行からの借入及び匿名組合出資により調達しております。具体的には、銀行からの借入により530,000,000円を調達するとともに、当社から100,000,000円を、RPH社から590,000,000円を、それぞれ匿名組合出資により調達しております。行使比率が100%の場合、本新株予約権無償割当てにより調達した資金のうち100,000,000円を当社が出資したSPCへの匿名組合出資により生じた当社の運転資金の不足に、503,782,500円をRPH社から匿名組合出資の買取(当社が本新株予約権無償割当てにより調達した資金で匿名組合に追加出資を行い、かかる追加出資による増額分をRPH社に償還することによる。)に充当する予定です(なお、匿名組合出資の詳細については、下記「募集に関する特別記載事項、6.(2)新たな事業の開始及び信託受益権(固定資産)の取得をご参照ください。)。なお、沖縄県のホテルの取得に関する概要は以下のとおりです。